

第 2 回新宿区高齢者保健福祉推進協議会作業部会 議事概要

開催日時：平成 28 年 1 月 20 日（水）

議事 新宿区高齢者の保健と福祉に関する調査について

（1）一般高齢者調査について

- 1 全体像ばかり見ていると、個々の地域の特性とかけ離れている場合がある。
（区）計画本 34 ページ以降で地域の特性を洗い出しているが、より細かい地域の実態把握の必要性は感じている。
- 2 共通設問の「社会的な孤立を把握する」の中に、食事をする時の人数を聞いてはどうか。
- 3 地域の特徴が出るような調査方法にするべきだ。
（区）一般高齢者調査を 2 つに分けて 3000 人ずつに調査することは、推進協議会で承認されたものである。地域の特徴については、区の情報を活用して把握していく。今後は各部と調整して、推進協議会に示していく。

（2）一般高齢者調査以外の調査（要支援・要介護認定者調査・第 2 号被保険者調査・ケアマネジャー調査・介護保険サービス事業所調査・施設調査）について

要支援・要介護認定者調査

- 1 薬について多剤投与を続けていると、介護度が悪化するというデータがあるので、服用している薬の数を調査してはどうか。
- 2 摂食嚥下は予防の観点が大事なので、行政がどのように手助けすれば予防できるか考えるべきだ。
- 3 収入の設問について無くす意見もあるが、生活状況を知りたいので残したほうがいい。
- 4 災害時には、避難所のルートを把握していないと避難できないので、避難所へのルートを把握しているか聞いてはどうか。
- 5 高齢者総合相談センター（以下、高相という。）の認知度を毎回聞いているが、ケアマネとの関係が良好なら高相が表だって出てくることはないので、違った角度からの設問が必要だ。
（区）高相が要支援・要介護認定者の方々と、どんな場面でどのようにかかわっているか調査したいので、質問の工夫をしていく。

介護保険サービス事業所調査

- 1 立場が違くと答えが違ってくるので、答える人の役職も聞いた方がいい。

施設調査

- 1 終末期だけでなく、虐待把握・職員のストレスや夜勤対策など人材確保の取組を知りたい。
- 2 特別養護老人ホームは嚥下困難者が多いので、ぜひ調査を行うべきだ。
- 3 終末期医療については、介護保険の看取り加算を算定しているかの設問で、把握したらどうか。